

## 信楽高原鐵道株式会社 ラック広告取扱要領

### (目的)

第1条 この要領は、信楽高原鐵道株式会社広告掲載要綱（平成27年10月1日。以下「広告掲載要綱」という。）第3条第2項の規定に基づき、信楽高原鐵道株式会社の信楽駅構内パンフレットラック（以下「駅構内ラック」という。）への広告掲載に関し、必要な事項を定めるものとする。

### (定義)

第2条 この要領において、用語の意義は広告掲載要綱第2条各号に定義するところによるものほか、次の各号に定めるところによる。

- (1) 駅構内ラック 信楽高原鐵道株式会社（以下「S K R」という。）が管理・保有する駅構内設置のパンフレットラックのことをいう。
- (2) ラック広告 S K Rが管理・保有する駅構内ラックに表示される、広告主の指定するパンフレットやフライヤー、チラシ等のことをいう。

### (広告の種類)

第3条 駅構内ラックに掲載するパンフレットやフライヤー、チラシ等はラック広告（以下「広告」という。）とする。

### (広告掲載の対象範囲等)

第4条 駅構内ラックに広告を掲載することができない広告主、掲載基準及び内容の範囲は、広告掲載要綱第3条第1項及び信楽高原鐵道株式会社広告掲載基準の規定によるものとする。

### (広告の規格)

第5条 ラック広告の規格は、原則として次のとおりとする。

- (1) A4サイズ以下（折りたたみ可）
- 2 前項の他必要な事項は別に定める。

### (広告の掲載位置及び枠数)

第6条 広告を掲載する位置及び枠数はS K Rが指定する。

### (広告掲載の期間)

第7条 広告掲載する期間は、1ヶ月単位とする。

- 2 広告掲載の開始日及び終了日は、広告主が別に定める。
- 3 広告掲載希望者が望むときは、S K Rは複数月の申込み及び掲載を認めることができる。

(広告の募集)

第8条 広告の募集は、信楽高原鐵道株式会社のホームページ及び広報印刷物で公募するものとする。

- 2 募集は、広告枠を新たに設置したとき又は広告枠に空きが生じたときに行うことができるものとする。
- 3 公募を行うにあたって、広告主となり得る者及び広告会社に対し広告掲載の案内をすることができるものとする。

(広告掲載の申込み)

第9条 駅構内ラックへの広告掲載希望者は、信楽高原鐵道ラック広告掲載申込書（様式第16号）により、指定する期間内に申し込まなければならない。

(広告掲載の決定)

第10条 SKRは、第4条の規定に基づき、広告掲載の可否を決定する。

- 2 広告掲載の可否を決定したときは、その結果を広告掲載希望者に通知（様式第17号）する。
- 3 広告掲載希望者が、第6条に規定する枠数を超えたときは、掲載希望月数の多いものを優先する。
- 4 前項の規定によっても、広告掲載希望者が第6条に規定する枠数を超えるときは、申込順により決定する。

(広告掲載内容の承諾)

第11条 広告掲載可の決定を受けた広告主は、掲載内容、条件及び第19条第1項の各号について遵守する承諾書（様式第18号）をSKRに提出する。

(広告原稿の作成及び提出)

第12条 広告主は、広告原稿を指定する期日までに、指定する場所に提出するものとする。

- 2 広告原稿は、広告主の責任及び負担で作成するものとする。

(広告掲載料)

第13条 広告掲載料については、類似広告の市場価格等を勘案し決定する。

- 2 広告主は、広告掲載料を指定する期日までに掲載期間の全額分を納入するものとする。

(広告内容、デザイン等の審査及び協議)

第14条 広告の内容及びデザイン等については、SKRの信用性及び信頼性等を損なうことのないよう、SKRが審査を行うとともに、広告主とSKRが必ず協議することとする。

- 2 デザイン等広告表現に関する基準は、第4条に規定するものの他は、SKRが別途定める。

(広告内容等の変更)

第15条 SKRは、広告の内容及びデザイン等が各種法令に違反している、あるいはそのおそれがある、又はこの要領等に抵触していると判断したときは、広告主に対して広告の内容等の変更を求めることができる。

(広告掲載の取り消し)

第16条 SKRは、次の各号のいずれかに該当する場合には、広告主への催告その他何らかの手続きを要することなく、広告の掲載を取り消すことができる。

- (1) 指定する期日までに広告原稿の提出がないとき
- (2) 前条の規定による広告内容の変更を広告主が行わないとき
- (3) 広告主、又は広告の内容等が、各種法令に違反している、あるいはそのおそれがあるとき、又はこの要領等に抵触するものであるときで、前条の規定によっても解消できないとき

2 前項の取消しにより、申込者に損害が生じてもSKRは一切の責任を負わないものとする。

(広告掲載の取り下げ)

第17条 広告主は自己の都合により、駅構内ラックへの広告掲載を取り下げることができるものとする。

- 2 前項の規定により広告掲載を取り下げるときは、広告主は信楽高原鉄道ラック広告掲載取下げ申出書(様式第19号)によりSKRに申し出なければならない。
- 3 第1項の規定により広告掲載を取り下げた場合は、納付済みの広告掲載料は返還しない。

(広告掲載料の返還)

第18条 広告掲載要綱第7条の規定により返還する広告掲載料は、広告を掲載しなかった日の翌日から掲載を再開した日までの日数に応じた額とする。ただし、掲載しなかった期間が1日未満の場合は、広告掲載料を返還しない。

- 2 第1項の規定により返還する広告掲載料には利子を付さない。
- 3 天災等による不可抗力により広告を掲載できなかつたときは、広告掲載料の返還は行わない。

(広告主の責務)

第19条 広告主は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- (1) 広告の内容等が第三者の権利を侵害するものではないこと。
- (2) 広告の内容等に関する財産権のすべてにつき権利処理が完了していること。
- (3) 広告主は、掲載された広告に関する一切の責任を負うこと。
- (4) 第三者から、広告に関連して損害や苦情を被ったという請求がなされた場合は、広告主の責任及び負担において解決すること。

(広告の変更)

第20条 広告主は、広告の内容等を変更するときは、変更の1週間前までに信楽高原鐵道ラック広告掲載内容変更届(様式第20号)によりSKRの了承を得るものとする。

(疑義等の決定)

第21条 この要領に疑義があるとき、又はこの要領に定めのない事項については、別途協議のうえ定めるものとする。

(その他)

第22条 この要領に定めるもののほか、広告に関して必要な事項は広告掲載要綱の規定を適用する。

2 前項に定めるもののほか、広告に関し必要な事項はSKRが別に定める。

付 則

この要領は、平成28年 2月 1日から施行する。